

手作りの風車

from Kenya ケニア



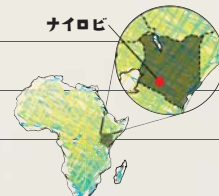
ケニアの首都ナイロビにある児童養護施設「マトマイニ・チルドレンズ・ホーム」。通称“希望の家”と呼ばれるこの場所には、わけあって両親と暮らせない子どもたちが集まってくる。

この施設を訪れた時、突然、歩み寄ってきた女の子が見せてくれたのは風車。大きな葉っぱを真ん中から左右に裂き、木のトゲを刺した彼女の“お手製”だ。くるくると回して僕に手渡し、どこかに走って行ってしまった。

ナイロビの居住地の約5%を占めるというスラム街には、なんと人口の約6割が集中している。両親と死別したり、貧しくて親と離れ離れになってしまったり…、子どもたちが抱える事情も実に複雑だ。しかし彼らは希望の家のスタッフに見守られ、明るく元気に育っている。

創造性あふれる子どもたちこそ、ケニアの未来をつくっていく。手の中で回る風車を見ながら、そう強く感じた。

ナイロビ



撮影：早田 文隆（埼玉県／会社員）

あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や開発途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上（目安）で撮影されていること、また画像の記録形式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先（電話番号とEメール）、エピソード（300～350字）、記名の可否をご記入の上、写真とともに応募先アドレスまでEメールでお送りください。

*応募作品は本コーナーのほかに、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はいずれの目的でも使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募／問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

（『mundi』編集部宛）